

平成19年8月22日

Iconcept[®] 株式会社 アイコンセプト
大阪府吹田市広芝町9番28号 江坂三生ビル4F
代表取締役 池上 正祥
TEL 06(6821)2571 FAX 06(6821)2572
<http://www.iconcept.co.jp/>
info@iconcept.co.jp

棚割起点のオペレーションによる業務改善と売場生産性向上のための切り札
MD サイクル支援システム「店POWER」Ver5.0 リリース

棚割システムなどインストア・マーチャンダイジング関連ソフトの開発販売を行なう株式会社アイコンセプトは、MD(マーチャンダイジング)サイクル支援システム「店POWER」のVer5.0の出荷及び既存ユーザーへのバージョンアップを9月下旬より開始いたします。

店POWERは、基幹系システムとの連携により、小売業における棚割変更に関する業務を改善し、棚割計画から店舗への的確な指示、分析検証を繰り返し行なうことで、売場生産性向上を実現するMD サイクル支援システムです。今回のバージョンアップでは、フェイス機能、メンテナンス機能、リテラー機能など各機能での機能改善に加えて、売上情報マスターの仕様変更を行ないました。従来24期間であった売上情報保持期間の上限を解除し、分析処理の高速化も実現しています。また、今後予定している分析検証機能の大幅なバージョンアップのためにも今回の売上情報マスターの仕様変更は不可欠となります。

ユーザーの多くが当初の導入目的といわれる棚割関連業務の改善を達成し、本来の導入効果である売場生産性向上に取り組んでおり、店POWERのさらなる分析検証機能の強化にも期待をされています。

サポート契約を締結している全てのユーザーに対して、バージョンアップの無償提供を行ないませんが、これは「常に“誰もが使用できる環境”、“誰もが活用できるシステム”をユーザーとともに考え、そしてユーザーが求める要望をキメ細やかに取り込んだシステムやサービスを適正価格で提供したい」という会社設立時からの思いによるもので、今後もユーザー要望を反映した定期的なバージョンアップを行なっていきます。

●店POWER Ver5.0 主な新機能

- ・ 売上情報マスターの仕様変更(これにより保持期間の増加、分析処理の高速化などを実現)
- ・ 仮置きなどの機能を改善しフェイス時の利便性を向上
- ・ 商品マスターメンテナンス時のカナ名での検索などメンテナンス作業を軽減
- ・ パターン管理画面で什器本数確認や一括商品入れ替えで陳列済商品も入換対象にするなど機能改善実施

※詳細は別紙参照

●株式会社アイコンセプトについて

1000社7000セット以上(企業内フリーライセンス含む)の導入実績を持つインスタ・マーチャンダイジング専門のソフトウェアハウス。

棚割システムのトップブランドである「棚 POWER」、また、小売業向けには「店 POWER」をリリースしており、関連会社のエンタタイムウェア社では POWERS シリーズ各製品を ASP サービスで提供しています。

常に“誰もが使用できる環境”、“誰もが活用できるシステム”をユーザーとともに考え、そしてユーザーが求める要望をキメ細やかに取り込んだシステムやサービスを適正価格で提供したい、これが、インスタ・マーチャンダイジング専門のソフトウェアハウスとしてのアイコンセプトの企業コンセプトです。

また、その実現のために、ユーザーサポートにも力を入れており、特に専任スタッフによるサポートセンター、そこへ寄せられる要望のバージョンアップへの反映は評価を得ています。

●MD(マーチャンダイジング)サイクル支援システムとは

多くの小売業では、棚割の作成を取引先のシステムに依存し、その結果から本部発注やプライスカード発行のために必要な情報を自社システムに再入力しています。また、多岐にわたるマーチャンダイジング活動はその特殊性ゆえにバイヤー個人の主観でブラックボックス的に行なう傾向があります。

棚割の作成・管理から一連の流れをシステム化することで、棚割及び変更後に発生する業務を軽減し、販売実績データと各店の陳列データを用いて行なう売場分析検証機能により客観的に評価する仕組みを提供、業務改善とともに売場生産性向上を実現するのが「MD(マーチャンダイジング)サイクル支援システム」です。

<本件に関する問合せ先>

株式会社アイコンセプト

大阪府吹田市広芝町9番28号 江坂三生ビル 4F

マーケティングセクション チーフ 岡田 暢之

TEL:06-6821-2571 FAX:06-6821-2572

E-mail:info@iconcept.co.jp

URL:http://www.iconcept.co.jp/

◆売上情報マスターの仕様変更

Ver 4までは24期間を1レコードとした仕様でしたが、1レコード1期間の仕様に変更しました。
 また売上情報マスターに存在した基本売価、基本原価、仕入先等を店舗商品情報マスターとして独立しました。
 売上マスターの仕様変更により以下のメリットがあります。

- 24期間以上の売上データを保持可能になりました。
- 分析処理が高速になりました。
- 売上情報投入の際、期間シフト処理が不要になりました。

◆フェイスング

- 商品を右クリックで JAN コードをクリップボードコピー可能にしました。仮置き商品も可能です。
- リドゥ機能を追加しました
- 表示切替の表示サイズで任意のサイズを追加しました。
- フェイスング画面のクリップボード出力時表示サイズで任意のサイズを追加しました。
- ステータスバーに列情報を追加しました。
- 参照モデルのボタンをフェイスングサブメニューへ移動しました。
- 仕切り板全台削除の際仮置きも対象にしました。
- 仮置き画面にプルダウンメニューを追加しました。
- 仮置き内の商品で陳列済みの商品をクリアできるようにしました。



◆メンテナンス・商品情報

- JANコード、カナ名、商品コードでの文字列検索を可能にしました。
文字列に含まれるコードを検索し一覧表示します。
一覧の商品をクリックするとメンテナンス画面に反映します。
- イメージ登録状況をサムネイル表示にしました。
サムネイル画像をクリックすることで側面や上面の画像を確認可能です。

■ メンテナンス・商品情報

文字検索
項目: [カナ名] 文字列: [玉露] 表示設定 [検索]

必須項目
JANコード: 4560151620817 分類級込検索: 指定無し 文字検索
商品名: サッポロ 玉露入りお茶 ベット350ml →短縮
カナ名: サッポロ 玉露入りお茶 350ml →短縮
商品幅: 68.0 mm 高さ: 158.0 mm 奥行: 68.0 mm <9999.9>
メーカー: *4901880 品 種: *62500 メンテナンス日: 2005/10/11

登録者: [床登録] SV登録者: [床登録]

ブランド: * 用途: * 加名反映
大きさ: * 30000 プライス: * 100 仕入先: *
商品コード: 0
短縮品名: サッポロ 玉露入りお茶 350ml
標準価格: 0 円 基本売価: 0 円 基本原価: 0.00 円
バーコード指標: 0 規格: 350ML
発売日: <YYYYMMDD> 賞味期間: 0 日
発売中止日: <YYYYMMDD> 期間区分: 日
陳列面区分: 通常 優先面: 正面
上重なり: 0 mm 下重なり: 0 mm
フック基準 X: 0 mm Y: 0 mm
形状: 2 色: 0

ホールド
ITF: 幅: 0 mm 奥行: 0 mm 高さ: 0 mm 入数: 0
ケース
ITF: 幅: 0 mm 奥行: 0 mm 高さ: 0 mm 入数: 0

表示解像度自動調整
商品コメント: [別ア]

イメージ登録状況(表示面: 商品正面)
商品: [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル] [サムネイル]

71件 登録 削除 一括削除 イメージ登録 確認 拡張分類 印刷 全クリア 終了

◆その他の変更項目

- パターン管理画面で什器本数の確認を可能にしました。
- パターン管理画面でシーズン管理を使用している場合、次回棚割変更許可日を超えたカテゴリでも確認可能にしました。
- 個店棚割を外部モデルで保存可能にしました。
- 一括商品入換で挿入商品が陳列済みでも入れ換え可能にしました。
- 店パターン管理で選択後の表示速度を向上しました。
- 全ての帳票で用紙方向の保持が可能になりました。
- 帳票のプレビュー画面で現在ページを表示するようにしました。
- カテゴリ印刷で Excel、CSV ファイル出力を可能にしました。
- 分析検証 Excel グラフ出力で Excel2007 に対応しました。
- 陳列状況検索で仮置きデータも出力可能にしました。
- 陳列状況検索で商品情報マスターの全項目を選択可能にしました。
- 選択可能項目リストで複数選択可能にしました。
- フォルダ選択画面にフォルダ作成機能を追加しました。

◆TP- INOUT の変更項目

- 売上情報マスターの仕様変更により更新コマンドを追加しました。
旧売上更新コマンドも使用可能です。
- 店舗商品情報マスター新設により更新コマンドを追加しました。
旧売上更新コマンドでも店舗商品情報マスターを更新可能です。
- 陳列採用商品情報抽出コマンドを追加しました。

今回の Ver UP で売上情報の保持方法を大きく変更しております。

その為、売上情報マスターの移行が必要となり DB サーバーに有る程度のディスク空き容量が必要となります。

ディスク空き容量が少ない場合、売上情報の移行ができません、ご了承ください。

もし売上情報が移行できない場合でも売場分析検証用に集計済みのデータは変更を行っておりませんので、

過去に集計したデータで分析可能です。